

ちいき福祉だより

かかし

発行元:中津市社会福祉協議会
地域福祉課 地域福祉推進係山国
(山国社会福祉センター内)
〒871-0712
中津市山国町守実89番地1
TEL: 62-2898 FAX: 62-2905

「次世代育成講演会」開催

高齢化、人口減少、地域の将来は…。誰もが抱いている不安…。だから…。今、みんなで考えてみませんか？次世代の将来を！

源流の郷やまくに福祉の会主催による、「次世代育成講演会」が3月26日19時より山国社会福祉センターで58名の参加のもと行われました。開催までに、源流の郷の会の60代のメンバーが集まり、3回の実行委員会を重ねての開催となりました。

講師にNPO法人リエラの松永鎌矢氏をお招きし、「地域がピンチのとき、あなたはどう動く？～能登半島地震・豪雨から学ぶ地域の助け合い～」と題してお話いただきました。その後のグループワークでは、4グループに分かれ、山、川、道路、住宅にポイントを絞って、もし災害がおこってしまった後に備える『助けあい・支え合い』についての意見出し、共有を行いました。

どんな方法で周りの人を支えられるのか？常日頃からどんな思いを持って地域に目を向けていくのか？など、活発な意見が交わされ、地域のつながりを感じました。このような知恵を出し合うことで、地域の輪となり、一人ひとりが地域のリーダーとなり、輝く地域になっていくのだと感じました。

源流の郷やまくに福祉の会の山崎会長は「このような会を今後とも重ねていきたい。若い世代が育ってほしい。」とおっしゃっていました。



NPO法人リエラ
代表 松永鎌矢氏



フードパントリーの報告



3/25(火)、耶馬溪・本耶馬溪・山国地域にお住まいの方を対象に、フードパントリーを行いました。

フードパントリーとは、毎月25日に行っているフードドライブで地域の皆さまから集まった食糧品を、必要とされている方にお配りする事業です。

今回山国地域では、6世帯13名の方にお配りすることができました。

「子どもが多いので助かります」「買い物に行けなくて困っていたの」等喜びの声を頂いています。

いつもフードドライブにご協力いただき、ありがとうございます！



さんかく△ふれいす

～おしごと相談窓口～

月に1度、「はたらくこと」に関する相談窓口を設置します。

はたらくことに不安があるけれど、ちょっと頑張ってみたい、何かしてみたいけど、どう動けばいいかわからない、等、ぜひご相談ください。

相談日: 5/20(火)・6/20(金)

時間: 9:30～11:30

場所: 山国社会福祉センター

問合せ: 62-2898 (担当: 池田)



お申し込みは
こちらから



三光児童館 出張子育て支援拠点



ともだちひろば予定表(令和7年度)

場所: 耶馬溪コミュニティセンター
時間: 10:30～11:30



8月	5月 21日(水)	6月 18日(水)	7月 16日(水)
	フィンガーアート	手形キーホルダー作り	夏まつりあそび
9月	10月	11月	12月
17日(水)	15日(水)	19日(水)	17日(水)
お休み	運動遊び	ハロウィン製作	クリスマス製作
1月	2月	3月	4月
21日(水)	18日(水)	18日(水)	15日(水)
おひさまカフェ	節分製作	おひなさま製作	大きくなったよ(身体測定)

【お問合せ先】
中津市三光児童館 ☎43-5194

三光児童館
Instagram



～心配ごと相談～

日にち: 5月14日(水)

6月11日(水)

時間: 9時～12時

場所: 山国社会福祉センター

山国地区の民生委員さんが、いろいろな心配事の相談に応じてくれます。お気軽にご相談ください。

～山国身近な相談日～

日にち: 5月22日(木)

6月19日(木)

時間: 13時～16時

場所: 山国社会福祉センター

地域支え合い推進員が介護予防や生活支援について困りごとや不安などの話を伺います。お気軽にお立ち寄りください。

☎ 62-2898

認知症について～意外と知らない認知症のこと～

3月6日、山国社会福祉センターにて認知症学習会を開催し、約90名の方の参加がありました。水谷和毅先生（水谷クリニック院長）による講演では、20代をピークに加齢により認知力は徐々に低下していく、認知症になりやすい生活習慣や性格などもあるが「**早期自覚と早期自己対策**」が重要とのお話がありました。

認知症の予防には運動が効果的で、コグニション（認知）とエクササイズ（運動）を組み合わせた「**コグニサイズ**」も効果的との事でした。



「いきいき！地域づくりによる介護予防活動表彰」 ～おめでとうございます～



大分県の令和6年度「いきいき！地域づくりによる介護予防活動表彰」の表彰式が山国社会福祉センターで行われ、「朝陽健康クラブ」の崎山キクミさん（91）が「いきいき元気で賞」（個人の部）を受賞されました。

崎山さんは「朝陽健康クラブ」発会第1回目から参加しており、毎回週一体操に参加することを楽しみにされているそうです。



個人の部「いきいき元気で賞」
90歳以上であり、週1回通いの場に参加し、めじろん元気
アップ体操を3カ月以上続けられている方に贈られる賞です。

いつも安全運転をありがとうございます！

よりあ「よろうち号」・有償サービスつゆくさ合同運転ボランティア 安全運転講習

3月13日、山国社会福祉センターで中津市警察署交通課 中川聡係長をお迎えして、運転ボランティアの安全運転講習を開催しました。今年は、よろうち号の運転スタッフと住民型有償サービスつゆくさのスタッフの皆さん6名を対象に行ないました。

今回の安全運転講習では、日頃の運転や乗車介助等を振り返っていただき、中津市の死亡事故の特徴や死亡事故遺族の声のDVDなどを参考にさせてもらい、安全運転への意識をたかめました。

また、講習の間、「よりあ」の皆さんは、調理場でふだんにも増して力のこもった昼食をつくり、講習後には、運転ボランティアの皆さんと一緒に昼食を食べながらミニ交流会を行いました。交流会では、「よりあ」の皆さんから日頃の感謝を伝え、運転ボランティアの皆さんからは、「よりあの皆さんの元気を見て、自分たちも力をもらっています。」との言葉をいただき、楽しい時間を過ごしました。



サロン情報

デマンドバスに乗っておでかけ ランチに行ってきました！

4月14日、婦人警防藤野木やすらぎサロンが『デマンドバスを利用したお出かけサロン』を実施しました。この日は槻木交流センターにて限定開催のカフェ「cafe-tsukinoki-」のオープン日でランチをいただきました。あいにくの天気でしたが、山あいに残る桜を楽しみながら槻木までのドライブとカフェでの食事やおしゃべりを楽しみました。



左から：槻木カレー・ドリンク・揚げドーナツ



カレーがおしゃれでとても美味しかったです！

「cafe-tsukinoki-」は槻木地区の若い世代の方々が中心となり運営を行っています。この日は槻木地区の方や槻木サロンの皆さんも総出でカフェのお手伝いをされていました。町内外のお客さんもたくさん来店されており、カフェのスタッフやお客さん同士の交流も楽しまれていました。

まちかど情報

中津みらい義塾(カフェ)オープン



3月22日、守実商店街にある空き家（旧水谷履物店）を利用した、地域交流拠点『中津みらい義塾』がオープンしました。中津みらい義塾は、中津市山間地域活性化支援事業補助金を利用し、山国町の守実商店街をまるっとまるごと学びの場として、スタートしました。

オープンしたばかりの「中津みらい義塾」を訪問し、事務局の水谷文博さんにインタビューをしました。

Q 「中津みらい義塾」について教えてください？

- ・町内外問わず、誰もが集い、学び、つながる場所として利用できます。
- ・個人や団体がいつでも利用できる多目的なスペースとしても提供しています。
- ・水・木・土・日にカフェとしてもオープンしています。おにぎり豚汁セット、ドリンク等の軽食を出しています。
- ・民泊施設も併設しています

Q 民泊の利用法としては？

- ・山国の自然と風土を活かしたふるさとの良さを発信し、ふるさとを持たない若者などが、ゆっくり山国の良さを体験していただけるような「体験型」の活動を行い、「自分のふるさと」として帰って来れるような場所にしたいです。

Q 具体的な活動はどんなことをされていますか？

- ・『隠れフードロス』未収穫農作物タケノコの収穫と加工（大分県×学生×味の素社のコラボプロジェクト）
- ・ワークショップ（タラの芽収穫、丸太切り&コースターづくり等）
- ・体験ツアー（自然や産業などをプチ体験）



とてもゆったりとすることができる空間でした。山国の新スポットとして多くの方の交流の場になるといいですね